

仕 様 書
(防災備蓄倉庫設置委託業務)

竹富町
防災危機管理課

目 次

第1章 一般事項

1. 本仕様書の目的
2. 業務名
3. 数量
4. 設置場所
5. 適用規格
6. 納入倉庫承認
7. 保証
8. 完成図書
9. 完了引渡し検査及び検収

第2章 仕様事項

1. 防災備蓄庫の用途
2. 環境条件
3. 強度条件
4. 防水性能
5. 寸法・形式
6. ベース部使用材料
7. 壁面部使用材料
8. ルーフ部使用材料
9. 扉部使用材料
10. 換気口
11. 塗装色
12. 質量
13. 構成品
14. 付属品
15. 基礎工事
16. 運搬及び設置
17. その他

第 1 章 一般事項

1. 本仕様書の目的
本仕様書は、竹富町向け「防災備蓄倉庫」についての仕様を規定するものである。
2. 業務名
防災備蓄倉庫設置委託業務
3. 数 量
防災備蓄倉庫 5 基
4. 設置場所
西表島東部地区 5 カ所（別紙設置箇所航空写真参照）
5. 適用規格
本備蓄倉庫は原則として以下の規格・基準等に準拠する。
(1)日本工業規格(JIS)
(2)その他、関係法規、基準等
6. 納入倉庫承認
本備蓄倉庫設置にあたり、本仕様書の要件を満たしている図面を含む仕様書を事前に提出し承認を得ること。
7. 保 証
本備蓄倉庫については、保証書を提出し、検収終了日より満 1 年間の性能を保証すること。なお、保証期間中に設計・施工不良または部材不良が原因で故障及び不具合が発生した場合は、無償で修理または取替えを行うこと。
8. 完成図書
本備蓄倉庫の基礎工事及び倉庫本体の設置工事が完了後、メーカーによる倉庫本体の規定検査成績表、及び使用材料検査報告書、取扱説明書、強度計算書、納入図面を取りまとめた、完成図書を速やかに提出すること。
9. 完了引渡し検査及び検収
別途協議による。

第2章 仕様事項

1. 防災備蓄倉庫の用途

竹富町が防災備蓄倉庫設置業務において災害時の避難住民等の支援のための資機材、食料、生活必需品等を収納することを目的とする。

2. 環境条件（以下の環境条件に耐えうるものとする）

- (1)外気温 $-15^{\circ}\text{C} \sim +45^{\circ}\text{C}$
- (2)外気湿度 15% $\sim$ 95%
- (3)耐震強度 水平 1.0G 鉛直 0.5G
- (4)耐運搬強度 2.5G
- (5)積雪 当地区では考慮しない

3. 強度条件（以下の強度条件以上とすること）

- (1)床強度 等分布荷重 5000 N/m^2
- (2)壁強度 耐風速 90 m/s

4. 防水性能

JIS-C-0920 に準ずること、また保護等級 4 防まつ形 以上とする

5. 寸法・形式

- (1)パネル外形寸法 $2250\text{ mm W} \times 4520\text{ mm L} \times 2500\text{ mm H}$ 程度とする
- (2)室内寸法 $2146\text{ mm W} \times 4416\text{ mm L} \times 2243\text{ mm H}$ 程度とする
- (3)扉開口数 1 か所
- (4)扉開口寸法 (扉＝観音) $1800\text{ mm} \times \text{H}1900\text{ mm}$ 程度とする
- (5)形式 北村製作所社製 SL-4F 型と同等品以上とする

6. ベース部 使用材料（以下の条件以上とすること）

- (1)ベースフレーム SS400 溝形鋼 $125 \times 65 \times 6 \times 8$ （溶融亜鉛めっき）
- (2)クロスメンバー STKR400 角パイプ $100 \times 50 \times 3.2$ （カチオン電着塗装）
- (3)床材 高耐食溶融メッキ鋼板 2.3mm
- (4)床上張り 帯電防止塩ビシート 2mm
- (5)床下断熱材 ウレタンフォーム

7. 壁面部 使用材料（以下の条件以上とすること）
- | | |
|--------|-----------------|
| (1)外板 | アルミ 0.8mm |
| (2)内板 | カラーアルミ 0.8mm |
| (3)断熱材 | ポリスチレンフォーム 50mm |
8. ルーフ部 使用材料（以下の条件以上とすること）
- | | |
|--------|-----------------|
| (1)外板 | アルミ 0.8mm |
| (2)内板 | カラーアルミ 0.8mm |
| (3)断熱材 | ポリスチレンフォーム 75mm |
9. 扉部 使用材料（以下の条件以上とすること）
- | | |
|------------|------------------------|
| (1)扉枠（外壁面） | SUS304 2.5mm（カチオン電着塗装） |
| (2)扉枠（内壁面） | カラーアルミ 0.8mm |
| (3)扉枠（断熱材） | グラスウール 50mm |
| (4)扉外板 | アルミ 0.8mm |
| (5)扉内板 | カラーアルミ 0.8mm |
| (6)扉断熱材 | ポリスチレンフォーム 35mm |
10. 換気口
- 庫内空気入替及び温度・湿度調整のための換気口（自然換気）を2カ所（左右それぞれ1箇所）取付けるものとする。
- | | |
|------------|----------------|
| (1)換気口サイズ | 20cm |
| (2)ウェザーカバー | SUS 製 |
| (3)防虫網 | SUS 製（10 メッシュ） |
11. 塗装色（以下の条件とすること）
- | | |
|--------|------------------------------|
| (1)外装色 | マンセル：1Y7／1 全ツヤ（重耐塩：フッ素樹脂系塗料） |
| (2)内装飾 | マンセル：389B8.98／0.46（メーカー標準白色） |
12. 質量
- 総重量 1200kg 程度とする
13. 構成品
- (1)文字ステッカー
- 打ち合わせにより、倉庫外部へカッティングシートにて本町指定文字を入れるものとし、表示内容、文字の大きさ、字体等は本町との打合せによる。

(2)スチール棚

倉庫内部へ4段スチール棚（耐荷重 200 kg/段）1 式を固定設置すること。

（スチール棚 1 式サイズ：H1800 mm×D450 mm×W1500 mm程度とする。）

14. 付属品（以下のものを付属するものとする）

(1)扉鍵（各倉庫別専用キー） 各倉庫 3 本

※扉シリンダーは本町の既設倉庫のマスターキーで開閉できるものとする。

(2)補修塗料（豆缶、内装、外装） 1 式

(3)倉庫取扱説明書 1 式

(4)検査成績書 1 式

(5)アンカーキャップ（シーリング材充填タイプ） 8 個

15. 基礎工事

本仕様書において選定された防災備蓄庫を設置する際、風速 90 m/s 以上、さらに震度 6 強等の激震にも耐える防災備蓄庫が設置可能な基礎の構造計算書と工事図面を提出し、それに準じた基礎工事を行うこと。

また、防災備蓄庫を設置する際は、事前に整備された基礎の上に置き、構造計算書で算出した強度以上のアンカーボルト等で固定すること。

16. 運搬及び設置

本町の指示に基づき所定の場所に基礎工事を行い運搬・設置すること。

17. その他

(1)特に定めのない事項は、本町の指示に従うものとする。

(2)受注者は契約後速やかに倉庫製造業者の出荷引受書を提出すること。